

学間をもっと身近に、もっと自由に

成蹊大学

2022年度

公開講座

受講無料

事前申込制

第1回

古代中国の文字世界～新出土資料から見えること～

法学部 宮島 和也

6月4日(土)

10:30～12:00

近年、中国では戦国時代から秦・漢時代にかけての竹簡・木簡が次々と出土し、古代中国に関する各分野の研究に大きなインパクトを与えています。本講演では「戦国楚簡」と呼ばれる資料を中心に、古代中国の人々がどのような文字を書き、それを使ってどのように彼らの言葉を記していたのか、最新の研究成果を踏まえつつ紹介します。現在につながる漢字文化の源流を覗いてみましょう。

第2回

活躍し続ける人材の共通点

経営学部 北原 亘

6月18日(土)

10:30～12:00

元フットサル日本代表キャプテンであり、現在は会社経営に携わっている立場から、スポーツ界・ビジネス界で多くの活躍し続ける方々と出会ってきた中で導き出した『活躍し続ける為に必要な要素』について、要点をまとめながら分かりやすくお伝えします。ご自身の経験と照らし合わせながら聴いていただくと幸いです。

第3回

カーボンリサイクル～炭酸塩化を中心に～

理工学部 山崎 章弘

7月2日(土)

10:30～12:00

気候変動対策の切り札として、CO2をリサイクル、再利用するカーボンリサイクルが注目されています。本講演では、カーボンリサイクルの概要と、本研究室で取り組んでいる炭酸塩化法を紹介します。

第4回

気候変動対策と経済学の役割

経済学部 山上 浩明

9月17日(土)

10:30～12:00

2007年の平和賞(IPCC)、2019年の経済学賞(ノードハウス氏)、そして2021年の物理学賞(真鍋氏)と、これまでに気候変動という一つのテーマがノーベル賞3部門を受賞しました。気候変動は、これまでこれからも大変重要な急務の一つであり、各学問領域からの貢献がますます求められています。本講演では、気候変動対策において経済学の担うべき役割を紹介します。

第5回

万国博覧会とは何か。

文学部 寺本 敬子

10月1日(土)

10:30～12:00

2025年に大阪・関西万博が開催されますが、そもそも万国博覧会とは何でしょうか。本講演では、19世紀にヨーロッパで誕生した万博が、現在までどう進展してきたかを概観します。特に、19世紀のパリ万博は日本が世界にデビューする舞台となりました。この点に注目し、①万博が誕生した歴史的背景、②日本が最初に公式参加した1867年パリ万博とジャポニスム、③20世紀以降の万博の展開を概観します。

第6回

音楽の未来と音楽世界紀行～ミニコンサートと共に～

成蹊大学客員教員 廣津留 すみれ

11月26日(土)

10:30～12:00

いつの時代も人間の生活と共に存在してきた「音楽」。300年前のクラシックも50年前のポップスも変わらず演奏され、聴き継がれてきました。音楽そのものは不変でも、聴き方や売り方はどう変わってゆくのでしょうか。ヴァイオリニスト廣津留すみれが世界各地の音楽を巡るミニコンサートと共に話す講演・演奏会です。

※新型コロナウイルスの感染状況により、ライブ配信に変更する場合があります。

【各回申込制】

下記成蹊大学WebサイトまたはQRコードから申込フォームにアクセスの上、お申込みください。第1～5回まではライブ配信のため、メールにて視聴URLをお送りいたします。

<https://www.seikei.ac.jp/university/campuslife/kouza/>

申込締切:11/4(金)17時まで

※定員200名先着順

QRコード



※第1～5回はライブ配信となります。本学キャンパスでの対面形式での実施はございませんのでご注意ください。ただし、第6回のみ対面形式の予定です。
※講座は各回で完結しますので、ご希望の回だけの受講もできます。
※講座が中止の場合、HP及びFacebook等のSNSにてお知らせいたします。
※2022年度の本学公開講座は武蔵野地域自由大学のポイント付与対象講座です。年間6回のうち4回以上参加された方には0.5ポイント付与されます。

お問い合わせ

成蹊大学総合企画課 TEL:0422-37-3531
〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

SEIKEI 成蹊大学

成蹊大学 公開講座

ライブ配信

本学キャンパスでの対面形式